

記念講演

震災後を 生きるということ

～子どもたちに託す未来～

講師



作家

熊谷 達也さん

熊谷達也 (くまがい・たつや)

1958年、仙台市生まれ。東京電機大学工学部卒業。1997年「ウエンカムイの爪」(集英社文庫)により第10回小説すばる新人賞を受賞してデビュー。2000年「漂泊の牙」(集英社文庫)で第19回新田次郎文学賞受賞。2004年「邂逅の森」(文春文庫)で第17回山本周五郎賞と第131回直木賞を受賞。他に「相剋の森」、「氷結の森」、「荒蝦夷」「銀狼王」(いずれも集英社文庫)、「いつかX橋で」(新潮文庫)、「稲穂の海」(文春文庫)など。東日本大震災後の作品に「光降る丘」(角川書店)、「烈風のレクイエム」(新潮社)、「調律師」(文藝春秋)がある。河北新報「潮の音、空の色、海の詩」連載中。

2013 子どもの未来をひらく

みやぎ教育のつどい

子どもと教育について、

さまざまな立場から語り合う市民のつどい

とき

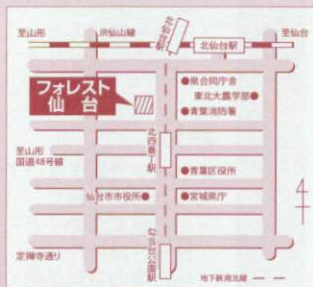
11月9日(土)～10日(日)

9日 9:30～開会行事
 10:15～テーマ別分科会
 15:00～記念講演
 10日 9:30～教科別分科会・実践講座
 16:00～閉会行事

ところ

フォレスト仙台 ほか

参加費 500円



プレ企画

「どうなる、どうする、日本の教育」

—現状、課題と方向性—

講師/久富 善之さん (一橋大学名誉教授)

10月26日(土) 13:30～ フォレスト仙台 第7会議室

主催/2013子どもの未来をひらく みやぎ教育のつどい実行委員会 (事務局連絡先: TEL 022-234-4161, FAX 022-274-2130)

共催/一般財団法人 宮城県教育会館

後援: 宮城県 仙台市 宮城県教育委員会 仙台市教育委員会 宮城県PTA連合会 仙台市PTA協議会 みやぎ生活協同組合 公益財団法人日本教育公務員公済会宮城支部 はらから福祉会 朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局 河北新報社 仙台放送局 仙台放送局 仙台放送局 KHB 東日本放送 BSC 東北放送 Date fm

子どもを大切にする教育を保護者・県民とともに

日程

11/9[土]

9:30	10:00	10:15	12:00	13:00	14:30	15:00	16:40
開会 行事 (基調提案)	移動	テーマ別分科会	昼食休憩	テーマ別分科会	震災 移動 報告		熊谷達也氏 講演会
					14:40		

11/10[日]

9:30	10:45	12:00	13:00	14:30	16:00	16:20
教科別分科会		昼食休憩	教科別分科会		閉会 行事	
実践講座A	実践講座B		実践講座C	実践講座D		

■ テーマ別分科会 11月9日(土) 10:15~14:30 フォレスト仙台

番号	分科会名・分科会のテーマ・討論の柱	番号	分科会名・分科会のテーマ・討論の柱
①	子どもの進路と教育 学ぶ権利の保障—入試について考える— 非正規雇用が青年の5割。ブラック企業がはびこる中での進路指導のあり方を考える ・今年行われた新高校入試で何が変わったのか、どうなるのか、入試はどうあるべきか ・ブラック企業、非正規雇用に負けない力をどう育てるか	⑦	子どもをまん中に授業と教育を考える 「学力テスト」「志教育」政策で子どもは育つか ・「学力テスト」「数値目標」が持つ意味 ・「志教育」の影響 ・子どもに自信を持たせ、子どもと育てる授業づくり
②	子どもの参加・保護者・地域共同の学校づくり 震災3年後の地域や学校の現状を交流する ・学校統廃合の問題点 ・地域に根ざした学校再建をめぐる問題点 ・地域再生の課題 ・被災地に求められる学校再建のあり方	⑧	語ろう！ 障害児・障害者問題 それでも地域で暮らしたい ・就労の保障と豊かな生活 ・障害児の進路の課題
③	子どもたちに“生きる力”としての読書の喜びを 子どもも大人も本が大好き！ ・震災から見えた本の力 ・出版の世界は今… ・親も読書を楽しもう！ ・学校図書館の現状をもっと知ってほしい	⑨	貧困・格差と子ども・若者 被災地から見える子どもの貧困の実態 ・奨学金問題 ・就学援助（生活保護法と就学支援の現状） ・被災地支援の現状と今後について ・子ども・若者の貧困対策法についての解説（学習）
④	平和な未来と教育 平和の尊さをどう伝えていくか ・子どもとつくる平和の学び ・日本の平和について考える ・被爆体験の語り部から平和を学ぶ	⑩	臨時教職員のしゃべり場 語ろう、つながろう！ 臨時教職員 ・全国臨時教職員問題学習交流集会報告 ・臨時教職員の仲間づくり
⑤	生きづらさをかかえた子どもたち（不登校・いじめ・ひきこもり） 不登校・いじめ・ひきこもりを考える ・震災後の子どもの生きづらさの問題 ・いじめ問題 ・経験した子・親の話 ・不登校児・生徒の支援	⑪	幼年教育と保育、そして学校教育 幼児の育ちと保育園・幼稚園、そして小学校の学びへ ・新システムが幼児期の育ちにどう影響を及ぼすか ・生活や学びの土台になる生活リズムの実態と課題 ・人とのつながりをつくる言葉の育ちとは
⑥	どうする私たちの町の教育 子どもたちの豊かな学びと育ちを保障するために ～いまこそ大きな輪を広げよう～ 私たちの町に育つ子どもたちは、どの子も安心安全が確保され、豊かに伸びやかに成長できているでしょうか。またその条件整備は進んでいるでしょうか。当分科会では、放射能の不安、学力テストがもたらす影響、過大・過密化している特別支援学校、歴史・公民教科書の採択に関わる動き等について取り上げます。これらの課題にどう向き合い、解決に向けてどう取り組んでいるのか、レポートをもとにみなさんと一緒に考えます。	⑫	非行 ～ひとりで悩まないで～ 当事者の話を聴く「僕が非行に走ったわけ」 ・あるがままの子どもと向き合うとは… ・挫折～非行～出会い～そして再生へ 名古屋の青年が熱く語ります！

▶ 問い合わせ・連絡先 2013みやぎ教育のつどい実行委員会事務局

〒981-8545 仙台市青葉区柏木 1-2-45 TEL022-234-4161 FAX022-274-2130

実行委員会 参加団体

- ・石井慎也法律事務所・きょうされん宮城支部・子どもと教科書みやぎネット・新日本婦人の会宮城県本部
- ・仙台の子どもと教育をともに考える市民の会・全国障害者問題研究会宮城県支部・東北大学職員組合
- ・働くもののいのちと健康を守る宮城県センター・はらから福祉会・「非行」と向き合う親たちの会リレーシヨシップみやぎ
- ・みやぎ教育相談センター・宮城教育大学職員組合・みやぎ教育文化研究センター・宮城県教職員組合
- ・宮城県高等学校・障害児学校教職員組合・宮城県高等学校・障害児学校退職教職員の会・宮城県社会保障推進協議会
- ・宮城県私立学校教職員組合連合・宮城県退職教職員協議会・宮城県母親大会連絡会・宮城県平和委員会
- ・宮城県保育関係団体連絡会・宮城県民間教育研究団体連絡会・宮城県労働組合総連合・宮城子どもを守る会
- ・宮城白萩の会・民主教育をすすめる宮城の会・臨時教員制度の改善を求める宮城県連絡会 以上28団体（五十音順）